

〔1年 国語「いろいろなくちばし」説明文〕

1年生ではじめての説明文である。そこで、題名の「いろいろ」に対応するように5種類の写真を提示し、興味づけをしてきた。本時では、はちどりのくちばしの特徴とその働きを読み取るために、本文の問いの文と説明の文を見つけ、実際にはちどりになりストローで蜜を吸う動作化を入れることで、最後まで全員意欲的に取り組むことができた授業であった。

つかむ

- T 先生とみんなで交代読みをします。11番からです。
C 12番です。
T どうしてわかるの？
C 「でしょうか」がついているからです。
T 聞いている文と説明している文に分かれて読みます。
(読む)
T 上手に読めましたね。これは、何のくちばしですか。
C はちどりです。
T 今日は、はちどりの勉強をします。
T みんなに考えてほしいのは・・・。

考える

T では、問題を先生が読みます。みんながまねをして読みます。

<課題> はちどりのくちばしは、どんな形かな。くちばしでどうやって吸うのかな。

- T 「はちどりのくちばしはどんな形かな」
「くちばしはどうやって吸うのかな」の2つです。
この問題の答えを探すのに何番を探しますか。
C 11番です。
C 11と12を見ます。
C 13, 14, 15を見ます。(略)
T ワークシートに自分の考えを書きましょう。
時間は7分 (ワークシート)
T 書いていなくても自分の頭にうかんだことをしゃべればいいのです。
T はちどりのくちばしの形はどんなかな。
C 細くて長くのびたくちばしです。
C 同じです。
T 付け足しや自分で見つけたことを言いたい人はいませんか。
C 細くて長い口ばしです。
C 細長い口ばしです。(略)

深める

話し合い

くちばしの形と蜜の吸い方

Yさんががんばっているね。

T くちばしでどうやって吸うのかな。

C あなの中に入れて吸う。

C くちばしを中に入れて吸います。

C はちどりは細長いくちばしを花の中に入れてます。 (略)

T さっき「細くて長い」のところで、細長いということを書いてくれましたね。細長いを言いかえたら？

C 細いです。

T 細いだけかな。

C さきがとがって。 (略)

T この花を透明にしようと思います。アップで・・・(板書) この中どうなっていると思う？

C 最後まで。

C 最後って？

C ここ。

T 何のために入れているの。

C 吸うためです。

T もし、太かったらどうでしょう。

(切り返し発問)

C 中に入れられません。

T じゃあもし、短かったらどうかな。

(切り返し発問)

C 蜜までついていません。

C 蜜がとれなくなったら死んでしまいます。

書かなくても自分の頭に浮かんだことをしゃべればいいよ。

まとめる

T 今日の勉強で大事だと思うところを自分の言葉で言える人？

C 花の中に入れるのところがいい。

C 蜜を数個とが大事だと思う。

C 細くて長く、のびた口ばしで蜜を吸うことがわかりました。(略)
(ストローで蜜を吸う)

はちどりの口ばしは、細くて長いんだね。それを花の中に入れてみつを吸うんだね。



【ストローで花の蜜を吸う児童】

◎成果と課題

- ・初めての説明文だが、つかむ段階では、何をするのか分かっていて、聞いている文と説明の文がわかってさがしていた。児童の力は育っている。カウセリングマインドが生かされていた。「もし、短かったら？」「もし、太かったら？」など切り返し発問で内容を深めることができ有効でだった。本文と結びつけてわけを探していた。
- ・まとめの段階では、児童の言葉を用いてまとめたことやふり返りの段階で視点をしばったことで、児童の理解につながった。
- ・ストローでの動作化は、本時のねらいにせまるためには、効果的であった。
- ・「別の考えです」「付けたして」に加えて、「どうしてですか」「～だからです」などの話し方の指導も、引き続き行っていくことが大事である。